



黒川さくらの森からダリア園のご案内

妙見口駅から花折街道を進むと日本一の里山、黒川地区に入ります。今でも菊炭が作られ所々に黒川を象徴する台場クヌギがみられます。緩やかなアップダウンが続く里山道を歩くと桜の森に到着です。春にはエドヒガンザクラやヤマザクラの群落地で見物に多くの人が訪れる名所です。昼食後は懐かしい風景を探しながらダリア園に向かいます。

(Bグループ 河合多仁子)

記

- 1 日 時 2023 年 10 月 19 日 (木) 雨天中止 (雨天中止の場合は前日にメールします)
- 2 集合場所 能勢電鉄 妙見口駅
- 3 時間 10 時 15 分
(阪急宝塚線川西能勢口駅乗り換え 能勢電鉄妙見線日生中央行き山下乗り換え 妙見口行)
- 4 持ち物 弁当 飲み物 雨具 帽子 敷物 ストック その他各自
- 5 行程 妙見口 10:20→徳林寺 (トイレ・見学)→桜の森 (昼食・バイオトイレ) 12:45→
ダリア園 (見学)→公民館 (トイレ・見学)→吉川神社→妙見口駅 15:30 約 10 キロ

歩行ルート図



徳林寺



徳林寺は、「日本一の里山」とよばれる兵庫県川西市黒川にたたずむ曹洞宗の寺院です。

450 年前に梅庵榮春大和尚によって開山された長い歴史があります。

黒川桜の森



半世紀もの間放置されていた山を野生の桜の群落があることから菊炭友の会が「黒川桜の森」と名付けて整備した。

黒川ダリア園

山形県川西町から"友好のしるし"として寄贈されたダリヤ 279



球から育成を開始。0.4ヘクタールの敷地に、約390種1,100株(2019年)のダリヤが咲き競います。花のみごろは10月上旬から10月下旬で、朝晩が冷え込むと花色もさえ、ひときわ美しさに深みを増します。

黒川公民館 (旧川西市立黒川小学校)

川西市黒川公民館として利用されている旧黒川小学校は、戦後の一時期には児童数が100名を超えたこともありましたが、過疎化の進行や一庫ダムの建設により児童数が減少し、昭和52年に休校となりました。

昔ながらの木造校舎 (北校舎) は明治37年の建築 (南校舎は昭和21年の建築)、1世紀を経た現在もその雄姿を残し、周辺の里山風景とあいまって、訪れる人の郷愁を誘います。

